



白銀中学校だより

第7号

令和7年11月27日

学校教育目標 「自立・健康・友愛のもと、何事にも全力で取り組む、思いやりの心をもつ笑顔あふれる生徒の育成」

＜文化発表会大成功！＞

11月7日（金）文化発表会が実施されました。今年は体育大会同様、中島小、貴船小の6年生のみなさんが見学に来てくれました。開幕は、生徒会によるオープニングビデオです。いつも感心させられるそして感動するオープニングでした。そして一年生の学年合唱へ。一年生は「君をのせて」をしっかりと歌い、谷川俊太郎の「生きる」を群読しました。力強い一年生の群読は文化発表会をぐっと引き締めてくれました。個人発表では、一人漫談、一人歌唱とともに勇気のいる場面でしたが、気持ちよく演じていました。また、西脇先生を巻き込んだダンス？では、会場の笑いをさらっていました。その後、2学年の学年合唱です。曲は私の大好きな歌の一つである「チェリー」でした。普段聞いている曲とは違い、とても調和のとれた合唱で素晴らしい合唱となりました。休憩後、個人発表の第二部です。ここでは、教職員がサプライズで登場し、「世界で一つだけの花」を歌いました。私も人生初の指揮を行い、とても楽しい時間でした。個人発表最後は、3年生有志による劇でした。短い時間、限られた時間の中で素晴らしい演技を披露してくれました。3年生にとって、最後の文化発表会でしたが思い出に残るものになったと思います。劇に続き3年生の学年合唱は、さすが3年生と思わせる見事な合唱「RAIN」でした。そしてフィナーレは全員合唱「大切な物」でした。全校生徒が一つになって歌う姿は、「すばらしい」以外の言葉が見つからないくらい「感動」しました。皆さんのこれまでの頑張りすべてがこの曲に込められていたような気がします。素晴らしい合唱をありがとうございました。ステージ発表の後は、各教科などで作製した展示見学でした。各学年、各教科見事な作品を作り上げていました。中でも全校生徒で作製した「白銀かるた」は、白銀中学校がいかに素晴らしい学校であるかをアピールしてくれている作品に仕上がってきました。体育大会に引き続き、新しい試みの多かった文化発表会でしたが、また、白銀中学校が一つになれた気がした文化発表会でした。

＜やさしい（強い）こころ育っています その6＞

先日、小倉北警察署から電話がありました。内容は、「白銀中学校の生徒さんの勇気ある通報で事件が解決することができました。よって感謝状を贈りたい」というものでした。事件に遭遇し、どうしたらよいかわからなかったと思いますが、強い心と勇気ある行動で、しっかりと警察に通報したのだと思います。とても誇らしいことです。やさしい心のみならず、勇気ある行動にも敬意を表します。

また、話は変わりますが、本校の校門の花壇に季節外れの一本のひまわりが咲きました。これは、本校生徒が、種をまいてくれたのですが、時期を外していたので、咲かないだろうと思っていましたが、見事に一本花が咲きました。私は「ド根性ひまわり」と呼んでいます。何気ない行動で人は感動することができます。これからも、当たり前の行動ができる生徒であってほしいと思います。

＜12月の行事予定＞

12月12日（金）	ゆめみらいワーク（2年）北九州メッセ
16日（火）～19日（金）	保護者会（全学年）
23日（火）	冬季休業日前全校集会
※1月 8日（木）	学校再開 全校集会